

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業報告書

事業No. 事業の名称	No.29 ドローン活用による業務効率化事業	担当課	建設水道課
事業の概要	災害時は、新型コロナウイルスの感染防止を図りながら、迅速な災害復旧が求められる。これまで複数人で長時間かかっていた災害測量業務の安全性と機動力、作業効率を高めるため、測量ドローンを導入する。 また、道路や橋梁、施設などのインフラ点検へも空撮を活用することで、コロナ禍において新たな働き方を加速させる。		
緊急経済対策との関係	IV-3 リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	事業の始期 事業の終期	令和2年12月 令和3年3月
総事業費	2,799,214円	事例集番号	－
交付対象経費	2,798,000円	補助・単独	単独
事業の効果	測量用ドローンを使用することで、広範囲にわたる測量を、効率的・短時間で行うことができDXの加速へとつながった。		
事業の様子 (写真等)			
備考欄			